2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	理学療法概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	普通教室
担 当 教 員	可成 孝多	実務経験とその関連資格	理学療法士として、医療機関・福祉機関・教育機関で従事していた			
《授業科目における学習内容》						
理学療法の歴史や定義、リハビリテーションとの関連、理学療法を構成する各種技術の概要、理学療法の対象となる『障害』や国際生活機能分類(ICF)などについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
授業態度(グループワーク貢献度、授業参加率)50% 課題レポート50%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
テキスト:理学療法概論テキスト改訂第4版(南江堂)、配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書および配布資料を中心に講義を行います。理学療法士の土台となる基礎的分野となります。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法の定義・歴史・各種技術、リハビリテーションとの関連について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法の各種技術について復習する 30分	
		各コマにおける授業予定	理学療法とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害モデル、国際障害分類(ICIDH)、国際生活機能分類(ICF)、理学療法士に関連する法律について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) ICIDHとICFの違いについて復習する 30分	
		各コマにおける授業予定	理学療法と障害、理学療法士に関連する法律			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法士の使命、倫理、理学療法の対象領域について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法の対象領域について復習する 30分	
		各コマにおける授業予定	理学療法士の役割(1)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法診療ガイドラインについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法診療ガイドラインについて復習する 30分	
		各コマにおける授業予定	理学療法士の役割(2)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法における臨床推論(クリニカルリーズニング)、理学療法プロセスについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 臨床推論について復習する 30分	
		各コマにおける授業予定	理学療法士に求められる臨床思考、理学療法の流れ(1)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法における臨床推論(クリニカルリーズニング)、理学療法プロセスについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法プロセスについて復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法士に求められる臨床思考、理学療法の流れ(2)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法士のそれぞれの活動領域における仕事内容を理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法士の活動領域について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法士の活動領域(1)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法士のそれぞれの活動領域における仕事内容を理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法士の仕事内容について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法士の活動領域(2)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法士の国内外の職能団体の役割や活動について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法士の職能団体について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法の職能		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法士教育の現状と課題、教育ガイドライン、実習システム、卒後教育システムなどについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法士教育について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法士教育		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究デザイン、研究計画の思考過程、統計手法について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 研究デザインについて復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法研究(1)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究デザイン、研究計画の思考過程、統計手法について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 統計手法について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法研究(2)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保険制度および介護保険制度の概要を理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 医療保険と介護保険の特徴について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	医療保険制度、介護保険制度		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法のリスク管理、医療事故の防止、感染予防策などについて解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法のリスク管理について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	理学療法と管理		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	理学療法全般について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 理学療法全般の振り返り 30分
		各コマにおける授業予定	まとめ		